

## 相互リンクの意味と役割

こんにちは、海信と申します。

このたびは、無料レポートをダウンロードしてくださって、ありがとうございます。

最初に、本レポートの著作権ですが…

特に謳うつもりは無いです！（まあ、どっちでも良いんですが…）

（海信の場合、こればかりです…^\_^;）

ここに書いてある内容は、チョット調べれば、このくらいの内容は、いくらでも見つけることが出来ます。（グーグルで探せば簡単です…）

パクたい人はどうやってもパクるでしょうから、そういう人は、相手にしたくないです。あなたが善良な方であると信じて、レポートをすすめていきます。どうぞ、最後までお付き合いくださいね

では、第一章からいって見ましょう！

## 相互リンクの持つ意味とは？

このレポートに興味をお持ちのあなたは、おそらくウェブサイト(ブログを含めて)を何か運営されていると思います。じゃ無いと、ダウンロードする意味が、ほとんど無いと思うんですね。(^^)

良く言われるのは、  
「ウェブサイト、ホームページ、ブログを作ったら、相互リンクを頑張ってアクセスアップをしましょう！」  
こういう事、書かれている専門書なんかも多いと思います。

確かに、私のサイトでも、相互リンク先からのアクセスはあります。  
人気サイトのトップページになんか貼ってもらうと、そのページからのアクセスだけで一日 200 人くらい来るときもあります。

**サイトを作った以上、  
アクセスアップはできるだけしたい物・・・  
せっかく作ったサイトですから、  
できるだけ、たくさんの人たちに見て欲しい・・・**

こんなん誰だって思うと思うんですね。

自分だけが閲覧者、クラブのサイトでクラブの皆が見てくれたらOK、またクラブ員の連絡用にだけ、ウェブサイトを活用してる・・・

こういうサイトも、もしかすると有るかもしれないです。

しかしですねえ・・・

不特定多数の閲覧者が自由に閲覧できる状況、すなわち、ワールド・ワイド・ウェブ (WWW) に、普通はウェブサイトを置くわけですね。

これ、ウェブサイトを“普通に運営する以上、みんなに見て下さい”って言っているのと同じなわけです。特定の人にしか、見てもらいたくなければ、アクセス制限とか、そういう仕組みを自分自身で設定しないとダメなわけですね。

このレポートをご覧のあなたは、「釣りのサイト」を運営されている方だと思います。(まあ、違う人もいるかも知れないですが…汗)

なんで、ウェブサイトを作る気になったんですか？

思いっきり素直になって考えて下さいね。  
多分こうだと思うんですね…

いいですか？

## 「釣り自慢がしたい！」

( こんな事思ってませんか？ )

怒らないで下さいね。私も一緒ですから。( ^ ^ )

そうなんですよ、自分の釣りをネットに公開して、いろいろ釣り自慢をしてみたい、あるいは、同じような趣味趣向の人と仲良くなりたい、あるいは、インターネットを利用して、アフィリエイトビジネスのような、インターネットビジネスをしてみたい…

目的は確かに、いろいろあると思います。

しかしながら、共通している一番肝心な事って言うのは…

# ウェブサイトを作った以上は、 アクセスが たくさんあった方が良い！

まあ、こうだと思います。(気持ちよく、強調しております…ハイ)

相互リンクの持つ意味とは、第一に「アクセスアップ」なんですね。

相互リンク先からのアクセス、そのアクセスは、**釣りが好きな人のアクセス**なんですね。必然、あなたがウェブサイトですごい自慢をしても、十分に「スゴいなあ…、いいなあ…」とってくれる人のアクセスなわけです。

相互リンクなんていうのは、普通はタダでやってもらえる物がほとんどです。やらない手は無いわけです。しかも、相互リンクには、さらに重要な意味も含まれています。

事項では、その辺りを解説してみましよう。

# 検索エンジン攻略

ウェブサイトを運営して、たくさんのアクセスが欲しい！

たくさん人が来れば来るほど、あなたはネット上でメジャー(有名)になります。もちろん、サイト運営を頑張っていれば、釣りに行って「(サイトの名前)のサンじゃないですかぁ・・・」、なんて声をかけられたりもします。

こっちは全然知らない相手、しかし、相手はあなたの事を良く知っている・・・

こういう妙な状況があったりもします。

これはこれで、気分の良い物です。完全にこちら(ウェブマスター)が有利に立っているような状況です。(有利ってことも無いかも知れないですが・・・)

こういう状況を作るために大事な事・・・

これは・・・

あなたが、  
「私のウェブサイトに来てください！」って  
言ってたんじゃダメです。

勝手に人が来る状況を  
作らないとダメなわけです！

キモでございます・・・ハイ

そうなんです、頼みもしないのに人がサイトに来る状況、これがキモになるわけです。

「そんな事が出来るの…？」

「そんなん、無理やん…」

「どっから、そんな人が来るの…？」

ハハハ…、(^ ^)

ズバリ、お教えしますね。

「サイトに来てください」って、頼みもしないのに、来る人は、ズバリ！

# 検索エンジンから やってきます！

ヤフーやグーグルの検索画面、ここから来るわけです！ハイ…

では、次ページの画像をちょっとご覧下さい！

10/31 (Wed)		1,089	3,651
10/30 (Tue)		1,081	3,915
10/29 (Mon)		1,060	3,990
10/28 (Sun)		936	3,585
10/27 (Sat)		1,210	4,860
10/26 (Fri)		912	3,377
10/25 (Thr)		1,052	3,778
10/24 (Wed)		1,118	3,968
10/23 (Tue)		1,119	4,138
10/22 (Mon)		1,508	5,121
10/21 (Sun)		1,017	3,991
10/20 (Sat)		1,312	6,094
10/19 (Fri)		1,597	7,779
10/18 (Thr)		1,573	7,283
10/17 (Wed)		1,498	6,916
10/16 (Tue)		1,582	7,441
10/15 (Mon)		1,501	7,005
10/14 (Sun)		1,466	6,992
10/13 (Sat)		1,480	6,556
10/12 (Fri)		992	3,844
10/11 (Thr)		792	3,429
10/10 (Wed)		933	3,914
10/09 (Tue)		1,041	4,055
10/08 (Mon)		1,238	5,325
10/07 (Sun)		858	3,758
10/06 (Sat)		1,028	4,168
10/05 (Fri)		923	3,710
10/04 (Thr)		906	3,972
10/03 (Wed)		917	3,849
10/02 (Tue)		956	3,746
10/01 (Mon)		917	3,863

これは、私の某釣りサイトのアクセス解析の結果画面です。10 月って言うのは、関西では釣りモノが乏しく、アクセスが集め難い時期だと思います。にも関わらず、この月は、3 万 5 千人の人が、このサイトへ来ています。

彼らはおおよそですが、一人につき 4 ページくらいを閲覧になっていきました。まあ、自分で言うのもナンですが、私のこのサイトは、釣りサイトの中では、そこそこ大きなサイトであるといえると思います。

では、3 万 5 千人の人が、何処から来ているのか？

これが、真似できれば、あなたのサイトにも、月間で 3 万 5 千人の人がなだれ込んでいくわけですね。

もうイッチョ、今度は次ページのアクセス解析の画像をご覧ください。

	▽		▽
1	Google	47.3%	7,212
2	Yahoo!JAPAN	40.7%	6,212
3	BIGLOBE	3.4%	524
4	MSN	2.5%	396
5	Goo	2.3%	352
6	OCN	1.6%	244
7	@nifty	1.4%	222
8	infoseek	0.3%	58
9	livedoor	0.1%	16

上記の画像は、忍者ツールのアクセス解析の画像です。検索エンジンからのアクセス数を表しています。

グーグルとヤフーで 1 万 3400 人、実に、この二つの検索エンジンの検索画面から、私の例に上げたサイトへは、3分の1のアクセスが流れ込んできているわけです。

これは、もちろん、特別に検索エンジン対策、いわゆる SEO対策を施しているからに他なりません。

#### SEO対策

サーチ・エンジン・オプティマイゼーション(検索エンジン最適化)と呼ばれます。

10月20日頃にヤフー検索のアルゴリズムの大きな変動がありました。それが無ければ、ヤフーからのアクセスは9000人くらいになっていたかな？  
なんて思います。(別に良いんですが・・・^\_^;)

では、具体的な検索エンジン攻略ですね。これを次章で解説したいと思います。  
(ぜひ、参考にして下さいね )

# 検索エンジン対策・大事な事は3つ

巷では検索エンジン攻略について、いろいろな議論が交わっていますが、大事な事は大まかに言えば、3つくらいしか無いです。

偉そうに言ってますが、私は検索エンジン対策の研究には、結構な時間とお金を使っています。正直「SEOと言えば、この人」って言うスゴイ人の私塾にも加入しています。

先ほどのアクセス解析の画像は、私のサイトのすべてじゃありません。あれは一部に過ぎないです。私の手持の釣りサイトの何パーセントに当たるかは、ご想像にお任せしますが、大半の釣りサイトのウェブマスターはあの数字のどうでしょうねぇ…、半分もアクセス無いんじゃないかと思います。

SEO対策は、むちゃくちゃやればスパムです。  
しかし、ウェブマスターである以上は、多少はやった方が良いのも間違い無いですが、限りなくグレーの部分であることも、まずは理解してくださいね。

では、あなたのサイトにアクセスを引っ張り込む、大事な大事な事…  
これ、言ってみますね

## (1) タイトルに狙っているキーワードを埋め込む

これがしっかりと出来てないウェブサイトが多いこと、多いこと…(^\_^;)   
この場合のタイトルと言うのは、タイトルタグに挟まれた部分の事で、html の head 部分にある<title></title>の部分です。

例えば「海釣り」というキーワードを狙っているなら、<title>海釣り </title>とか <title> の海釣り </title>とか言ったような記述にすることが肝心だという事です。

記述忘れやタイトルに英語を使っているサイト( Fishing Web と言った感じ)なども多いですが、検索エンジンはタイトルタグ内のキーワードに最も強く反応します。

ここ(タイトルタグ)にあなたのサイトを、的確に表現できるキーワードを盛り込んでタイトル決定をすることが、非常に重要な事です。

理由は割愛しますが、これはバックリンク対策にも利いてきます。

## (2) テキストマッチ

ウェブサイトは、普通にホームページを作っても、シーサーブログやライブドアブログであっても、ハイパーテキストをマークアップして作る事になります。

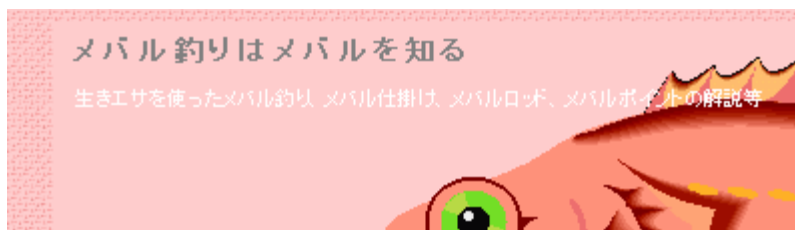
HTMLと言うのは、ハイパー・テキスト・マークアップ・ランゲイジの略で、普通にテキスト(タグ)を並べても作れるのは作れますが、相当な知識が必要になってきます。

まあ、ホームページビルダーなんかのウェブサイト作成ツールを使用して作る場合がほとんどです。ブログに至っては、サーバー上で、CGIプログラムが勝手にHTMLを生成してくれますから、普通はそんなに難しく考える物ではないです。

しかしながら、検索エンジンから人を引っ張り込もうと思ったら、少し突っ込んだ部分にも、文字通り突っ込んでいかないとダメです。

ズバリ行きますねえ…笑

テキストマッチとは、ページ上部に、できるだけ狙っているキーワードを混ぜ込んだ文章を配置する事です。



この画像は、何のページか、一目瞭然ですが…笑

上の図では「メバル」というキーワードを強く狙っている事が解ります。

この短い文章の間に「メバル」という言葉が6回も出てくることに注目です。もちろん、この部分画像は、ページ上部のヘッダー画像部分であることは言うまでも無いです。

上記のページは、「メバル」、「メバル釣り」くらいで、検索エンジンの上位表示にも成功したことがあります。ヤフーでこれらのキーワードで1位来ると、それだけで、多い日では200人くらいは検索画面からやって来たりします。

こんなん、タダで出来ますから、やらない手は無いという事ですね。

### (3) バックリンク対策

本レポートは、相互リンクについてのレポートです。ズバリ、ここがキモの部分になります。

(1)のタイトルや(2)であげたテキストマッチなどは、検索エンジン対策で言う所の「内部要因」というものに当たります。これは、「このページが何について書かれているか？」と言うのを、検索エンジンに的確に把握してもらうために必要な事です。

検索エンジン対策は、大きく分けて、「内部要因」と「外部要因」に分かれます。この外部要因と言うのがバックリンク対策、平たく言うと、相互リンク活動に当たるわけです。

あなたは、有益な情報や役立つ物とかを知っていたら、それを誰かに教えてあげようとは思わないでしょうか？

普通は、教えてあげようと思われると思います。

ウェブサイトもこれと、ある意味同じです。

有益なサイト、およびページコンテンツは、他のウェブマスターからも指示されます。凄いサイトになれば、いろいろな人がリンクを貼って、その凄いサイトを紹介するようになる…

検索エンジンは、この人気投票にも似た、バックリンク(被リンク)の質と数にも注目をしています。

例えば、あなたのサイトがメバル釣りのサイトだとします。

対して、「凄いメバル釣り情報ドットコム」と言う、文字通り、メバルの事に関しては、ナンでも掲載されている凄いウェブサイトがあったとします。

あなたは自分のメバル釣りサイトに凄いメバル釣り情報ドットコムのリンクを貼って、文字通り、凄いメバル釣りの情報をサイト閲覧者に紹介することを考えると思います。

まあ、こういう感じでやった方が、面倒が無くてよいです。

しかも、サイトにやってきた人に、凄いメバル釣り情報ドットコムを紹介することで、「いろいろな事を知っているウェブマスターだなあ…」なんて、紹介することで、あなた自身のことをブランディング出来たりもするわけです。

あなたのようなメバル釣りに関するウェブサイトを持っているウェブマスターが、例えば 100 人居たとして…

100 人が 100 人とも同じ事すれば、凄いメバル釣り情報ドットコムはメバル釣りのウェブマスター100 人からの支持を受けた事になります。

このような支持を検索エンジンは的確に判断します。

誰もリンクを張らないようなサイトは、有益なサイトとは認めず、たくさんのリンクを貼ってもらっているサイト(ページ)を、有益なウェブコンテンツと認める傾向があります。

相互リンクによる、バックリンク(被リンク)の獲得は、このような人気投票的な支持票を集める事になるわけです。

この投票数(バックリンクの数)が多ければ多いほど、検索エンジンはそのページを重要と見なし、検索結果の上位に表示させるように、アルゴリズムが仕組みられています。

これが、

**相互リンクを頑張る理由の  
一つなんですね！**

バックリンクで重要な事は、いろいろありますが、大事な事は…

## 同一コンテンツのページから リンクを受けている事

これも、覚えておいた方が良いキモの一つです！

私のサイトは「釣りのサイト」です。いくらバックリンクが欲しいといっても、キャッシングアフィリエイトのサイトや、ダイエットのサイトにリンクを送っても、あまり価値は無いという事です。

要するに、あなたが釣りのサイトを運営していれば、

## 私の釣りのサイトが あなたのサイトのリンクを貼ることで…

**あなたのサイトからは大きな力を得る事になる！**

という事です。

(だから釣り関連以外のウェブとの相互リンクを現在は募集してません)

あなたが釣りのサイトのウェブマスターであれば、私のサイトと相互リンクをすることによって、大きな力を得る事になる

こういうことが言いたいわけですね。

バックリンクの重要な点…

もう一度おさらいしましょう

少ない数のウェブサイトから少ない数のリンクを送ってもらっても、あまり強みは無い  
です。

コンテンツ(内容)が、まったく違う分野からのバックリンクも、無いよりはマシと言う程  
度です。

釣りのサイトの有益なバックリンクは…？

## 人気のある釣りのサイトから、 送ってくれるバックリンク

これが一番有効で有益なわけです。

私が運営している釣りのサイトは、ヤフーのカテゴリにも登録されている有力サイトで  
す。月間のユニークユーザー(サイトに来る人数)は約 10 万人、ページビュー(閲覧さ  
れたページ数)は 30 万PVくらいが平均です。

これらの数値は、今後、サイトコンテンツが増え続ける限り…、ページ数が増え続け  
る限り…、滅多な事では減少する物でもありません。

あなたが、新規のウェブマスターでも、私のサイトと相互リンクすることによって、あな  
たは、釣りのサイトのウェブマスターとして、大きな力を得ることになります。

そのためには、私の運営しているそれぞれのサイトと、相互リンクをすれば良い  
わけですね。(ゴツツイ簡単です…笑)

## 具体的手順

このレポートを読まれて、「海信のサイトと相互リンクしよう！」と思ったら、このレポートをダウンロードしたページに戻ってください。(このPDFファイルを閉じれば出ているでしょう)

そこに、相互リンクの手順が書いてますから、その通りにやって頂ければOKです。

リンク貼付後、私にメールを頂ければ、私の方でも、できるだけ早いうちに、リンクを掲載して、メールにて連絡を差し上げます。暫くお待ちくださいね。(^^)(まあ、二日以内には連絡できます)

**相互リンクは、あなたにとって、有益です。  
もちろん、私にとっても有益な事です。**

お互いの利益、いわゆるウィン＆ウインの関係が、私とあなたの間で形成されます。

もし、あなたが、ウェブマスターとして、ビギナーなら、私の方で、宜しければ、サイト診断もしますよ (同じ釣り仲間ですから、遠慮無しでいきましょう!)

まあ、通常のSEOコンサルタントがどう言う話をしているかは、良く知らないですが、遜色無いお話ができるのでは・・・?、なんて思います。(^^)v

ぜひ、相互リンクを通じて、お友達になりましょう!

最後になりましたが、頑張って、イイ釣りをして下さいね!

海信